

災害時支援における

D isaster

W elfare

A ssistance

T eam の活動とは

2023
10.25 (水)
19:00~20:30
受付 18:30~

生活機能の低下や要介護状態の重度化などの二次被害を防ぐため、災害発生時に福祉専門職が避難所などに派遣され、配慮が必要な方々へ福祉支援を行う DWAT。東日本大震災後、先進的な活動が進みつつあります。これらの支援活動から、災害時支援における社会福祉士の役割について考えます。

園崎 秀治氏 (Office SONOZAKI 代表)

早稲田大学教育学部卒業後、社会福祉法人全国社会福祉協議会へ入職。1999年、台湾中部大震災支援、2005~12年、14~18年ボランティアセンターの災害担当として、災害発生時に先遣として現地入りし、全国段階での支援を担う。2021年全国社会福祉協議会を退職し、独立。現在「オフィス園崎」として活躍中。国立研究開発法人防災科学技術研究所客員研究員、静岡県社会福祉協議会・災害福祉支援アドバイザー、長野県社会福祉協議会・防災福祉アドバイザーなど多数の機関や法人アドバイザーを務める他、これまで12の都県のDWAT関連研修に関わっている。



■対象/参加方法/定員

災害支援に関心のある方

- ①Zoom ミーティングによるライブ配信 80名
- ②Youtube による後日オンデマンド配信 定員なし

■参加費

- ①社会福祉士会会員：無料
 - ②一般：1,000円
- ※申込受付後、支払い方法についてメールにてお知らせします。

■申込方法

10月20日(金)までに下記 URL または QR コードから必要事項を入力しお申し込みください。

<https://forms.gle/scQWJo3cv9Ff62Yi8>

10月23日頃を目途に本研修の受講案内を送信します。

- お問合わせ 兵庫県社会福祉士会事務局 078-265-1330
- 当日連絡先 岡本(阪神ブロック学習会担当) 090-3033-7205
- 主 催 一般社団法人兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック

